



喜二小 学校通信



笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい
「やり続けて 本物にしよう!!」

発行：喜多方市立第二小学校
平成28年12月22日

ご協力に感謝します・二小の今年の漢字は「躍」

第2学期の授業日数は81日間。大きなけがも事故もなく、一人一人が明るい表情で満足感をもって締めくくることができることをうれしく思います。

さて、今年の子二小をあらわす漢字一文字は「躍」です。子どもたちが目標をもって、躍動、活躍、躍進、飛躍した姿をたくさん見ることができました。合い言葉の「やり続けて本物にしよう」に近づいてきたことを感じます。これも、ご家庭や地域の皆様の本校教育活動への理解、あたたかい応援、惜しみない協力があるからこそです。本当にありがとうございます。

今年の冬休みは18日間と、暦の関係で例年より数日長いです。年末年始等の行事も多い中、過ごし方の心構え1つで第3学期のスタート時の様子もずいぶん違ってしまいます。生活リズムを整え、ゲームやテレビの約束を守るようお願いいたします。また、大掃除の手伝いや部屋の片付け、勉強机の整理整頓などを経験させ、「一年の締めくくり」と「年の初め」を意識させてほしいと思います。

ほおの木山は いつできた? ~3年生の質問から~

3年生が国語の学習で新聞作りをする時、校長室に質問に来ました。「ほおの木山はいつできたのですか。」「…?」残念ながらもすぐに答えられませんでした。早速、調べてみると、創立30周年記念誌にそのことが載っていました。

当時では画期的な ほおの木山スキー場
昭和46年11月5日、ほおの木山、築山完成。二小南側の道路工事の余剰土砂を利用し、当地方では珍しい企画として注目を受ける。

二小開校から15年目に出来たことが分かりました。当時の方々の熱い思いが伝わってきます。それから約45年間の長い間、ほおの木山は子ども達の大好きな場所になっています。春から秋にかけては、鬼ごっこをしたり、寝そべったり、転がったり、虫探しをしたり。時には、体力作りのためにダッシュで駆け上がり。そして冬には大好きなスキーの練習。今でも大活躍、二小のシンボルのほおの木山です。



3学期もいじめ0 いじめは絶対にゆるさない



本校では「ピンクの心」を増やすことに継続して取り組んでいます。誰にでも優しい心で接すること、人のいやがることをしないこと、相手の気持ちや立場を分かろうとすることなど、ピンク色の心が育つように、考える場面や意識化の工夫をしています。

3学期も、どういうことがいじめにつながるのかを子ども達としっかりと確認し、いじめの芽をつくらない、みんなが楽しい学校をめざしていきます。

ご家庭や地域で子ども達の様子で気になることがありましたら、すぐに学校へお知らせください。いじめをなくすためには、「早い気づき」が大切です。

1月

<主な行事予定>

- 10日 (火) 第3学期始業式 (4校時限・給食有り)
- 16日 (月) あいさつ運動
- 24日 (火) ~25日 (水) 学力検査 (国語・算数)
- 25日 (水) 集金日 (図書費・学級費・教材費)
- 27日 (金) 5・6年生スキー教室 ※弁当日
- ◇2月1日 (水) ~4年生スキー教室 ※弁当日
- ◇2月3日 (金) ~1・2・3年生スキー教室 ※弁当日

HPをご覧ください

検索は

喜多方市教育ポータル で

画面左の第二小学校をクリック

◆アクセス数11万件へ◆
閲覧ありがとうございます

<合奏部> アンサンブルコンテスト会津支部大会で打楽器五重奏が最優秀金賞、クラリネット三重奏と金管八重奏もみごと金賞でした。打楽器五重奏は、県大会に出場します。
<合唱部> 県声楽アンサンブルコンテストで銅賞に輝きました。